

2020年8月13日

各位

株式会社 埼玉りそな銀行
りそなアセットマネジメント 株式会社

投資信託「埼玉りそな・グローバルバランス・プラスESG (愛称『SaitamaDGs(サイタマディーゼズ)』)」の取扱開始について

りそなグループの埼玉りそな銀行（社長 福岡 聡）、りそなアセットマネジメント（社長 西岡 明彦）は、「持続可能な地域社会づくり（埼玉×SDGs）」を支援する取り組みの一環として、本日より投資信託「埼玉りそな・グローバルバランス・プラスESG～SaitamaDGs～」の取扱を開始します。

当社はこれまで、6月に埼玉県内の医療体制の充実を目的とした「SDGs 私募債～新型コロナ医療支援ファンド～」、8月に子どもの学ぶ機会の提供や貧困問題の解決を目的とした「SDGs 遺言信託・マイトラスト」という二商品の取扱を開始しています。今回は資産運用と寄附を同時に行う本商品の提供を通じて、地域課題の解決をサポートしてまいります。

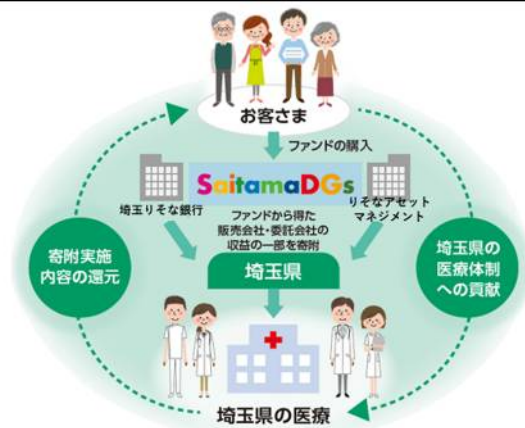
▶ 人生100年時代における資産形成と埼玉県を応援する枠組みをご提供します

人生100年時代への備えのために、お客さまへの中長期の資産形成サポートとして国際分散投資やESG投資による運用を行うとともに、埼玉県債を運用ファンドに組み込むことでお客さまに資産運用を通じたSDGs実現への参画や県内の地域・社会に貢献する機会を提供いたします。

▶ ご購入いただいた投資信託から得られる収益の一部を寄附します

本商品の収益の一部を、埼玉県の「新型コロナウイルス感染症対策推進基金」に寄附し、医療従事者や医療機関の活動を支援する埼玉県の取り組みをサポートすることで、新型コロナウイルスに負けない社会づくりに貢献したいというお客さまのニーズにお応えします。

【寄附の実施概要】

寄 付 先	埼玉県「新型コロナウイルス感染症対策推進基金」
スキーム概要	<p>投資信託「SaitamaDGs」の取扱で得られる収益の一部を、埼玉りそな銀行とりそなアセットマネジメントが共同で同基金へ寄附いたします。</p>  <p>The diagram illustrates the flow of funds: Customers purchase SaitamaDGs funds. The funds are managed by Saitama Resona Bank and Resona Asset Management. A portion of the income from the funds is donated to Saitama Prefecture. This donation is used to support medical institutions in Saitama Prefecture, contributing to the improvement of the medical system.</p>
寄 附 金 使 途	<p>① 医療従事者や医療機関の活動支援など医療提供体制の整備を目的とした事業 ② 検査体制の強化など感染拡大防止を目的とした事業</p>
対 象 期 間	2020年8月13日～2021年9月30日
初 回 寄 附	2020年10月（予定）
寄 附 者	<p>取扱銀行（埼玉りそな銀行） 委託会社（りそなアセットマネジメント） なお、寄附金控除対象には該当しません。</p>

以上

別紙

【商品概要】

ファンド名称	「埼玉りそな・グローバルバランス・プラスESG」 (愛称: SaitamaDGs) 追加型投信/内外/資産複合			
申込単位	1万円以上1円単位			
募集期間	当初募集期間: 2020年8月13日 ~ 2020年9月24日 継続募集期間: 2020年9月25日 ~ 2021年11月19日 ※申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することによって更新されます。			
設定日	2020年9月25日			
信託期間	2020年9月25日~2030年8月20日			
決算日	年1回決算 8月20日(休業日の場合は翌営業日) ただし、第1計算期間は、2020年9月25日から2021年8月20日までとします。			
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金には制限を設ける場合があります。			
販売手数料	購入申込総金額に応じて下記料率を乗じて得た金額			
	購入申込総金額	1億円未満	1億円以上3億円未満	3億円以上
手数料	1.10% (税抜1.0%)	0.55% (税抜0.5%)	なし	
※マイゲート(インターネットバンキング)または定時定額購入プラン(積立投資信託)でのご購入の場合は、表記手数料率から30%優遇となります。				
信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年率0.88%(税込)			
委託会社	りそなアセットマネジメント株式会社			
受託会社	株式会社りそな銀行			
販売会社	株式会社埼玉りそな銀行			

(ご留意事項)

- ・投資信託は預金ではなく、預金保険の対象とはなりません。
- ・投資信託は保険契約ではなく、保険契約者保護機構の保護の対象とはなりません。
- ・当社を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- ・投資信託の募集・申込等のお取扱いは当社、設定・運用は投資信託委託会社が行います。
- ・取得のお申込みに当たっては、投資信託説明書(交付目論見書)および一体としてお渡しする目論見書補完書を必ずご覧ください。

【ファンドの主なリスク】

- ・当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- ・投資信託は預貯金とは異なります。

市 場 リ ス ク	株価変動リスク	株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績・財務状況、市場の需給、それらに関する外部評価の変化等を反映して変動します。株価が下落した場合は、基準価額の下落要因となります。
	金利（債券価格）変動リスク	金利（債券価格）は、金融・財政政策、市場の需給、それらに関する外部評価の変化等を反映して変動します。債券価格は、一般的に金利が上昇（低下）した場合は値下がり（値上がり）します。債券価格が値下がりした場合は、基準価額の下落要因となります。
	リートの価格変動リスク	リートの価格は、不動産市況（不動産価格、賃貸料等）、金利・景気動向、社会情勢の変化、関係法令・各種規制等の変更、災害等の要因により変動します。リートの価格および分配金がその影響を受け下落した場合は、基準価額の下落要因となります。
	為替変動リスク	為替相場は、各国の経済状況、金利動向、政治情勢等のさまざまな要因により変動します。当ファンドは、実質的に外貨建資産に投資を行いますので、投資先の通貨に対して円高となった場合には、基準価額の下落要因になります。また当ファンドは原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの一部低減を図ることをしていますが、当該部分の為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、為替ヘッジを行う通貨の短期金利より円短期金利が低い場合には、その金利差相当分のコストがかかります。
資産配分リスク	複数資産（国内・外の株式、債券、リート等）への投資を行うため、投資割合が高い資産の価格が下落した場合、当ファンドの基準価額はより大きく影響を受け損失を被ることがあります。	
信用リスク	実質的に組み入れている有価証券等の発行体が倒産した場合、発行体の財務状況が悪化した場合またはそれらが予想された場合等には、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなることにより、基準価額の下落要因となります。	
流動性リスク	時価総額や取引量が少ない市場で流動性が低い場合、市場の混乱・取引規制等の理由から流動性が低下している場合、急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合等、市場実勢から期待できる価格よりも大幅に不利な価格で売買せざるを得ないことがあり、この場合、基準価額が下落する要因となります。	
カントリーリスク	投資対象国・地域（特に新興国）において、政治や経済、社会情勢等の変化または金融取引等に関する規制の新設や変更により、実質的に組み入れている有価証券等の価格が大きく変動することがあります。そのため基準価額が予想以上に下落することや、投資方針に沿った運用が困難となることがあります。	

なお、基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。